

<全体分析>

試験時間 2科目 120分

解答形式

記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

出題の特徴

例年, 受験生にとって見慣れない題材について考察させる問題がよく出題される。本年は**1**, **2**
3の全問がこの傾向に該当する。また, 例年, 与えられた条件だけでは解答しにくい論述問題もよく出題される。

その他トピックス (入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など)

1で標準電極電位に関して出題された。**2**で血糖および糖化ヘモグロビンに関して出題された。**3**で光化学に関連して出題された。

<大問分析>

番号	出題形式	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	記述, 論述 計算, 選択	理論	化学	ダニエル型電池, 濃淡電池, 標準電極電位, ネルンストの式, 錯イオンの生成	やや難
2	記述, 計算	理論 有機	化学	血糖・糖化ヘモグロビンを題材とする総合問題 糖, アミノ酸の構造 反応速度, 半減期	やや難
3	記述, 計算	有機 理論	化学	共役二重結合による光の吸収を題材とする総合 問題 指示薬の変色域	やや易

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

ここ数年は標準的なレベルの問題を中心に出题されているが, 実験データを基に考察して解答する問題や受験生にとっては見慣れない物質や現象をテーマにした問題が多く出題されるので, 標準的な問題を確実に解ける学力を身に付けるとともに, 「考える力」を養う訓練を心がけること。